

星屑

Oct. 05

No. 367



アンドロメダ座の大星雲 M31

Canon KissDigitalN

トキナー 400mmF5.6

熊本県民天文台

☆3人のコペルニクスに会ってきた(その2)☆

白鳥

塔の中は螺旋階段になっていて中は吹き抜けだ。2階に上がるとおみやげ売り場になっているぞ。でも、時間がない。おみやげは後回しにして上がっていくことにする。吹き抜けの部分にはフーコーの振り子が吊り下げられていてゆっくりと動いている。これってどこから下がっているの?などと考えながら階段を上っていく。思ったよりかなり高い。だんだん高所恐怖症が頭をもたげてきたが押し殺しながら上っていく。とうとう最上階まで上がるが周りが開けすぎ。風もあって外にでられない(いや、地上ではそよ風ですが)。仕方なく、塔の中なら外の景色を撮る。



図1 塔の中です



図2 塔からの眺め(聖マリア大聖堂)

写真を撮るだけ撮ると、さっさと降りていく。さて、次はどこいこう?この景色を愛でないで写真に走るところは日本人してる?? 次は展示棟に行こうとすると、すでに閉鎖時間を過ぎていることを知らされる。しかたない。次にするか(もう一度来る機会があるのか?) 聖マリア大聖堂はまだみられるとのことなので、そちらに行ってみる。西洋の教会は縁遠かったので見てみるのもいいか。

中は思ったよりも広く、天井がめっちゃめっちゃ高い。あれって建てたときどうやって建てたのだろう?とか下世話なことばかり気になる。装飾も厳肅だ。小さな礼拝施設があちこちにあって、数人の人々がお祈りをしていたりする。「これってストロボたいちゃいけないよな」とか日本人は撮影技術ばかり気にしている。いろいろ見ているとコペルニクスの像を発見。う〜ん、聖人だからな〜。とか妙に納得しながら外にでる。

いや、まてよ。これって天文月報に載っていたコペルニクス像と違うよな。入り口のおばさんに訊いてみる。なんでも車道に面したところに大きな像が建っているそうだ。そちらをみてこないと次に来れるかわからないし。城の門を出て道を降りていくと車道だ(つまり、バスで来た道)。来たときはうとうとバスの中で寝ていて、バス停を見つけてあわてて降りたしな〜。車道にでると大きなコペルニクスの像が。カメラ、カメラ、カメラ。



図3 聖マリア大聖堂中の像



図4 フロムボルク城前の像

こちらはかなり大きな像だが、目鼻がかなり荒削りな作品になっているぞ。
髪の色を見ているとコペルニクスってかなりの天パー??とか小暮さんの天文月報に比べるとかなり下世話なことばかり考えながらフロムボルクを後にする。駅について周りで買い物や夕食をとって帰宅すると9時前。でも、まだ明るいんだよな—この時期のポーランドは。でも、かなり寒い。みんなカーディガンや薄手のセーターを着ている。日本だと10月。いや、熊本だと11月か?こんな時間にソフトクリームを食べているのなんて地元の人間でもないぞ。まあ、いいか。次はトルンに行ってみよ〜。

(続く)

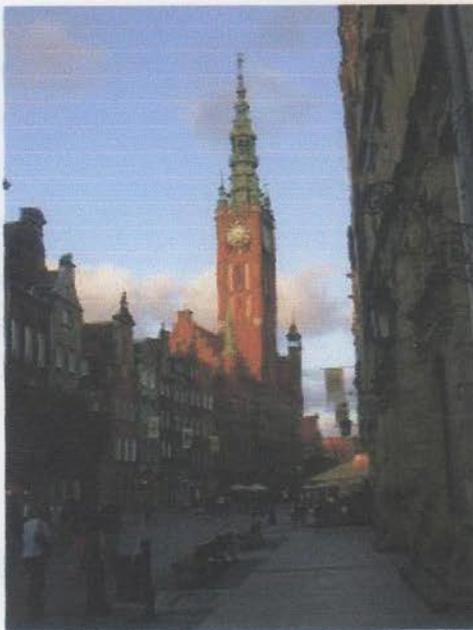


図5 9時前なのにまだ明るい



図6 ポーランドのソフトクリーム

ちよつと一服

Poem & Illustration

台風14号、まるで二百十日を待ち構えたかのように、発生・襲来しましたね。各地でさまざまな被害を引き起こしましたが、皆様のところはいかがだったでしょうか。被害にあわれた方々には心よりお見舞い申し上げます。

幸い、天文台は無事で、いつもどおりの一般公開を続けています。

これからいよいよ火星のシーズンですね。現在、おひつじ座からおうし座に向かって移動中で、アルデbaran、ヒアデス、プレアデスと共に、東の空を上ってくる様子はなかなか見ごたえがあります。最接近の10月30日まで、たっぷり楽しめそうです。時間に余裕がある方、ぜひ天文台へお越しください。



命じるもの

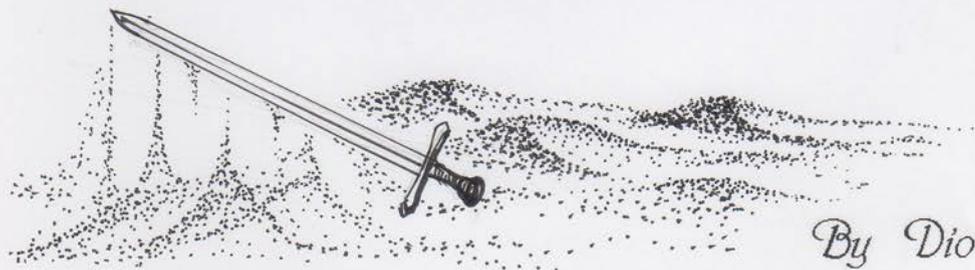
ながあい角を振りたてた牡牛は
上半身だけ雲の中から身を乗り出して
今にも襲いかからんばかり

真正面には赤い布持ち上げ 剣を振りかざした闘牛士ひとり
(ちがうよ あれは オリオンだよ)

綺羅綺羅しい顔の牡牛は
赤い目玉で睨みつけ
前足で砂をかきたてる

背中には無数の槍のあと
青白い血の滴り
綺羅綺羅と
(ちがうよ あれは エウロパのドレスだよ)

牡牛は女のことなど忘れている
自身が神であった記憶などなくしている
なぜなら
今は 戦の時
血を滴らせよと命じるものが そこにいるのだから



By Dio

2005年8月の県民天文台 ～運営日誌より～

開台率 11日/12日=91.7% 一般来台者数 505名 会員来台 66名

日付	天気	来客数	担当運営	記事
5日 (金)	曇りのち 晴	2人	小林 J、西嶋、 松本	<p>熊大と東海大の学生さん2名。 楽しんでいられました。</p> <p>木星、M57、M22、M8、アルビレオ、ミザール、アンタレス、M13 双眼鏡でM6、M7、M31</p> <p>10時過ぎてから晴れました。 銀河が見事でした。</p> <p>～小山さんの書き込み～ 「艶島さんお久しぶりです。熊大の小山です。今日は学部の頃の友人、藤田君と一緒に来ました。徳尾産と前回来たときよりも多くの星を見せてもらったので感激しました。また遊びに来ます。」</p> <p>※アイピース2F に忘れてありました。よろしく。</p>
6日 (土)	晴	家族連れ 6名+6名	中尾 T、西嶋、 松本、鹿釜	<p>来たときにはまだ青空で、今日はよく星がみえるかなと思っていたら雲が…。 幸いすぐ晴れてたくさんみえました。</p> <p>金星、木星、M7、M4、M31、アルビレオ、M57</p> <p>スターウォッチングにも協力していただきました。</p> <p>※望遠鏡の電源が抜いてありませんでした。←ENCのほうが間違っ抜いてありました。 ※屋根のストッパーが外れたままでした。 ※接眼レンズのストッパーのねじがとまっていますでした。</p> <p>皆さん気をつけましょう。</p>
7日 (日)	くもりと きどき晴 れ間	13名+ま さきさん ちの娘さ	TSU、小林 M	<p>木星、アルタイル、アークツルス</p> <p>小学校4年生向けの星空解説や自由研究の指導</p>

		ん		<p>を希望する問い合わせが昼～夕方にかけて数件あり、曇天でも来台することだった。 19:00には1家族が、19:20頃には小団体が来台。 他の家族もあわせて、電子紙芝居と実際の星空で「星の位置を測ろう」を実演。 終わりに募金のお願いをしたら五百円玉がいっぱい！ よかった！！</p>
10日 (水)	晴	35名+10名	Tsu、山田♀	<p>今夜は美里町（旧中央町）の「元気の森かじか」で観望会。 こども35名（うち知的障害児、自閉症、身体障害児が半数） 運営スタッフ8名 施設スタッフ2名。</p> <p>月、木星、星空の解説 電子紙芝居「アムリガー」 星空クイズ。</p> <p>☆一番最初にロケット打ち上げ！！</p> <p>山田さんの応援やスタッフの協力のおかげで楽しく実施できました。 ヨッター！</p> <p>小林J氏：久しぶりの美しい星空ですから・・・</p>
11日 (木)	晴れのち曇り	29名（ボイスカウト玉名第4団）+6名（東京からの一家族）	Tsu、西嶋	<p>金星、木星、月、 電子紙芝居、星空クイズ、 夏の星空解説。</p> <p>大人が非常に喜んでいて。 科学していました。 デジカメで月写真を撮られて大喜びされました。</p>
12日 (金)	晴	約100名（フィールドミュージアム、当日参加者、来台者含む）	小林J、西嶋	<p>フィールド・ミュージアム 「県文化企画課」 ペルセウス座流星群に向けての取り組み</p> <p>担当 Tsu、西嶋、白鳥、鹿釜 応援 小林M、小林J、高田、中島、熊大生4名、松本ケ、緒方、中尾</p> <p>※熊大生5名で流星観測。2:00～4:30頃まで</p>

				よくがんばっていました。
13日 (土)	曇り→晴	40名程	中島、鹿釜、松野、松本	月、木星、ベガ、アークトゥルス 曇りでとても大変でした。 M13きれいだった(西嶋) スターパーティー Tsu、小林 M (Junior も)、小林 J、中島、西嶋、中島、松野、松本、川端、室、鹿釜 空気ロケット大会 モデルロケット大会 星座早見盤作り 観望・・・
14日 (日)	晴	なし	Tsu、小林M、高田	月とアンタレス接近。 撮るべ!と準備するも雲のため中止。 でも400mm望遠+EOS20Daの組み合わせは今後も活躍しそうです。
19日 (金)	くもり	21名(松崎氏家含む)	Tsu、西嶋	金星、月、ベガ とにかく雲が多くて星が見えないのだが、東京、横浜などから帰省した子供達をつれて大勢のお客さんがこられました。 昼間から(というより昨日から)いっぱい電話がありました。 星が見えないので電子紙芝居で楽しんで頂きましたが、結構受けて、終了後は六千円の募金がありました。 お土産写真がなくなりました。 「アウトドア絵日記2005」 五木村頭地にて 50名+スタッフ楽しい雰囲気でした。(中島+中島 Jr.)
20日 (土)	雨			Talk About Tsu、小林 J、小林 M、西嶋、高田、鹿釜、中島
21日	晴	24名+松崎一家(4)	Tsu、小林M、高田	木星、アンタレス、アークトゥルス、M4、M7、ミザール、月

(日)		名)		夏休み終了近くになって、自由研究を抱えた子供たちが大勢つめかけた。
26日(金)	晴	2名 仲山さん(会員さん) 坪山さん(NHKリポーター)	小林J、西嶋、 小林ま	NHK取材の打ち合わせで坪山さん来台。打ち合わせがてら観望。携帯撮影大変楽しまれた様子です。 金星、木星、M57、M22、M31 双眼鏡でM7 宇土市立花園小学校6年生 星を観る会100名 電子紙芝居好評でした。 それまで騒がしかった子どもたちが静かに聞いていました。 (Tsu、鹿釜) C12005P3 (SWAN) O☆×★▼ (←読めない文字列) きたよ。161P もついでに。雲が多いのでここまで。
27日(土)	くもりのち晴	10名(2家族)	Tsu	アークツルス、アンタレス、M7、アルタイル、ベガ、ダブル・ダブル、M57 今夜も夏休みの自由研究の仕上げを目指す子ども達でにぎわいました。 デジカメ持参や正座早見持参で。 中には「学校の先生が宇宙が大好きで・・・」と、とってもかわいい子もいました。 嘉島西小学校観測会 児童60名、保護者20名 金星、木星、ベガ とっても楽しい観測会でした。 パワーポイントで説明しながら望遠鏡で観望。 なかなかよかったです。(中島、中島 Jr.)
28日(日)	くもり	6家族17名	Tsu、小林M、 西嶋、高田	金星、木星、M7、アークツルス、ミザール、M22、M2、M13 小4夏休みの宿題が多かった。 中尾T新レンズの試し撮り。

最近、朝夕が涼しくなりましたね。秋の訪れは昨年より早そうですが、相変わらず日中は暑いんですね。遅めの夏バテとか大丈夫ですか？さて、夏のイベントが終わったと、休む暇無く次のイベントがあります。部分月食に火星大接近と、初心者の私でも楽しめるイベント盛り沢山。特に火星は日を追う事に大きく見やすくなっていて、大接近が待ち遠しいです。デジカメ持って、天文台へ来ませんか？今なら撮り放題で～す。♪天文台へデジカメ持って撮～り放題、撮～り放題ヨロレ～イ～ヒ～ト 古かった？

☆☆☆ 平成17年度の会費納入をお願い致します ☆☆☆

☆10月の天文現象&行事☆

- 1日(土) 火星が留(18:45)
- 2日(日) みずがめ座Rが極大(周期388日 5.8~12.4等)
- 3日(月) 新月(19:28)
- 7日(金) 夕空に月と金星(-4.2等)がならぶ
- 8日(土) ジャコビニ流星群(りゅう座)が極大
寒露(かんろ…秋涼増長し、寒くなり露を結ぶという意味)
トークアウト(天文台にて 20:00~ 変更の場合もあります)
- 10日(月) ヘルクレス座Sが極大(周期307日 6.4~13.8等)
月が最南(01:42 赤緯-28°36.2' 本年最南)
- 11日(火) 上弦(04:01)
- 14日(金) おひつじ座Uが極大(周期371日 7.2~15.2等)
- 15日(土) 十三夜(栗名月)
- 17日(月) 満月(21:14) 部分月食(食の最大 21:03 食分0.068)
- 19日(水) 宵の東天で月と火星(-2.1等)とプレアデス星団がならぶ
- 20日(木) 秋の土用
- 21日(金) オリオン座流星群が極大
- 23日(日) 霜降(そうこう…露は霜と化して草木の葉は黄変するという意味)
- 25日(火) 下弦(10:17)
- 29日(土) フィールドミュージアムへ飛び出そう! 「戦いの神マーズ・再び!」
熊本県民天文台 18:30~
- 30日(日) 火星が地球に最接近(12:25)
(0.4640629天文単位 69422823km 光度-2.3等 視直径20.2")

特定非営利活動法人熊本県民天文台機関誌 「星屑」 2005年10月号 通巻367号
発行所 熊本県民天文台事務局 〒861-4226
熊本県下益城郡城南町塚原古墳公園内 熊本県民天文台
TEL 0964-28-6060
振替口座 01700-5-105697
NPO熊本県民天文台事務局
ホームページ <http://astro.magma.ad.jp/>